

ウイルスを家庭から学校に持ち込まない、 学校から家庭へ持ち帰らないためのお願い

保護者の皆様へ

函館市教育委員会

かぜ症状があるときは自宅で休養を！

かぜ症状（発熱，せき，のどの痛み，体のだるさ，息切れ，頭痛など）が、お子さんやご家族に見られる場合は、**自宅で休養**してください！
また、**学校への連絡**をお願いします。

<全道各地域で・・・こんな事例が見られています>

微熱があったけど、夏風邪だと思い、薬を飲んで登校し、校内で感染が広がった。

同居する家族にのどの痛みがあったけど、お子さんは、そのことを知らずに登校し、校内で感染が広がった。

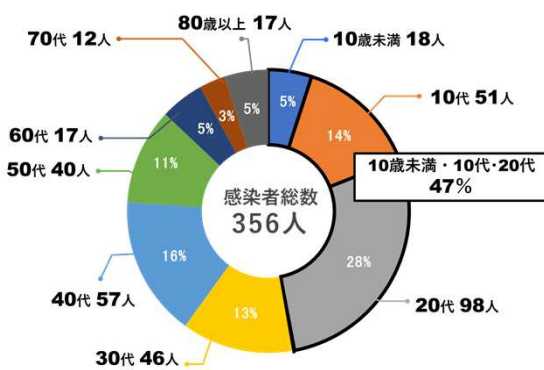


朝の体温・健康チェックをお子さん自身で行っていたため、家族が体調の変化に気付かないまま登校させてしまい、校内で感染が広がった。

検査を受けることになったらすぐ連絡を！

お子さんやご家族がPCR検査または抗原検査を受けることになりましたら、可能な限り**速やかに学校に連絡**をお願いします。
感染が判明した後は、臨時休業等の迅速な対応が必要になります。

【函館市の年代別感染者数(7/25～8/24)】



感染力が高いとされるデルタ株などの変異株による感染拡大が進んでいます。

特に若い世代での感染が目立っています。また、大人から子どもだけではなく、子どもから大人という家庭内での感染も増えてきています。



お子さんを感染から守る対策を！

お子さんの健康を守るために、感染が流行している期間は、友人宅等への訪問を控えるなど、**放課後や土日の過ごし方**について、**保護者の皆様から声掛け**をお願いします。

デルタ株でも、「三つの密（密閉・密集・密接）」「感染リスクが高まる『5つの場面※』」等の回避や「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」をはじめとした基本的な感染予防対策を徹底することが大切です。

※5つの場面とは、「飲酒を伴う懇親会等」「大人数や長時間におよぶ飲食」「マスクなしでの会話」「狭い空間での共同生活」「居場所の切り替わり」のことです。